

# 少年センター **だ** **よ** **り**

第117号

守山野洲少年センター  
『あずくる守山野洲』

平成22年5月発行

相談は ☎ 583-7474まで

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

## 新年度を迎えて

ピカピカの新入生を迎えて、学校・園の新しい1年が始まりました。どの子どもいろいろなことに思いっきりチャレンジして、すくすくと大きく成長して欲しいものです。

でも、実際の学校生活にはさまざまな問題が起こってきます。友だちとけんかをしたり、勉強が分からなかったり、先生に叱られたり、楽しいことばかりとは限りません。自分でどうしていいか分からないこともあるでしょう。そんな時、子どもの様子を察知して、相談にのってやるのが親の務めです。親が子どもに代わって解決してやるというのではなく、できるだけ子ども自身が自分の力で乗り越えられるようにアドバイスをしてやってください。うまくいかないようなら、遠慮せず学校・園に相談しましょう。

## 家庭で 大事にしたい3つのこと

子ども達が健やかに育ってくれるために大切にしたいことが3つあります。

1つめは、家族の団欒(だんらん)。昔はどの家庭でも、家族みんなが集まってわいわいやる食事の風景が見られました。生活様式が変わった今、なかなか家族が揃わなくなり、「個食」とか「孤食」と言われるような状態さえ見られます。一人で食べる。時間を決めずに食べる。好きなものだけ食べる。その結果、食事が偏ってしまい、体だけでなく心までいびつになってしまいます。親が温かいものを作ってやってみんなで一緒に食べる。そしてコミュニケーションをする。そんな団欒の機会を週に1回でも増やしたいものです。

2つめは、本を読むこと。幼児期には絵本の読み聞かせ。そんなの無駄だといって子どもを塾や習い事に追いまわしている教育熱心な親もいるようですが、どうかと思います。家庭裁判所のある調査官は、幼児期から小学校のときに親から読み聞かせをしてもらった子どもは、たとえ非行を犯したとしても立ち直りが早いとおっしゃっています。きっと読み聞かせが心の肥やしとなっているからだと思います。

3つめは、家庭行事。お正月に始まり、節分や七夕など節目、節目で家族そろってお祝いをしたり願いごとをする。それが、家族の絆を深めるだけでなく、人間の力を超えたものへの畏敬(いけい)の念や豊かな情操を育てていくことにつながるのです。



# 守山野洲少年センターの活動

## 街頭巡回活動

地域を巡回し青少年の非行を防ぎ、早期に発見・指導するための「愛の声かけ」を行います。

- 各学区で少年補導委員と一緒に定期的な街頭巡回
- 行事開催時や長期休業中等の特別街頭巡回
- 職員による街頭巡回



<センター公用車>

## 相談活動

本人・保護者・関係者から悩みや心配ごとの相談を受けています。

また、内容によって他の相談機関や専門機関も紹介します。

- 電話相談・来所相談・訪問相談
- カウンセラーによる面接相談（要予約・無料）

※平成21年度は1399件の相談が寄せられました。



<カウンセリングルーム>

## 広報啓発活動

地域や家庭が青少年の問題に関心を持つように青少年の現状や課題解決に向け啓発を行っています。

- 「少年センターだより」の発行・「啓発パンフレット」の配布
- センター公用車による街頭啓発
- ホームページにてセンターの活動状況や不審者情報等の発信
- 青少年健全育成に関わる啓発出前講座



<啓発出前講座の様子>

## 環境浄化活動

青少年の健全育成のために、有害環境を浄化するための活動を行っています。

- 図書、ビデオ・DVD等の販売店への立入調査を行い、青少年への適切な販売を要請
  - シンナー取扱事業所への立入調査を行い、厳重な管理と適切な販売を要請
  - 白ポスト(有害図書、ビデオ・DVD等の回収BOX)に入れられた物品の回収
- ※平成21年度は書物1234冊、ビデオ・DVD1433本を回収しました。



<白ポスト回収品>



<守山駅の白ポスト>



<野洲駅の白ポスト>

## お願い

白ポストは有害な図書等を回収するポストです。ゴミは絶対捨てないでください。

## 無職少年支援活動

無職少年の就労・就学について支援します。

- 就職相談・紹介、および就労後の支援
- 仕事のことだけでなく、友だち、家庭問題など少年がもっている悩みの相談

## 関係機関・団体との連携

家庭・学校・地域社会・関係機関・団体等と連携を図ります。

- 校区ごとに地域関係者と懇談会を開催
- 管内の中学校・高等学校を定期的に訪問

子どもたちに明るい明日（あす）が来（く）るように

# 「あすくる 守山野洲」



『あすくる』では、いろいろな問題や課題を抱え、自分の居場所もなく悩み苦しんでいる子どもたちに対して、自分自身を見つめ直し、健やかに成長していくための支援をしています。

**生活改善支援** 不規則な生活習慣を改善し、生活のリズムを整えるための支援をします。

**自分探し支援** カウンセリングやさまざまな体験活動を通じて自分を見つめ直し、目標を見出す支援をします。

**就学支援** 自分に必要な学力を身につけ、次の目標を見つけるよう、進路指導や学習の支援をします。

**就労支援** 職場見学・職場体験の支援や、HJ-ワークや支援企業に相談して就職先を見つける支援をします。

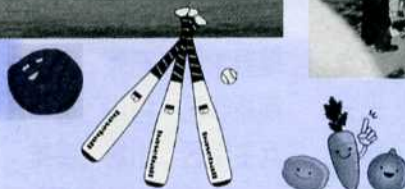
**家庭支援** より良い家庭環境を築くための支援を行い、ともに子育てを考えます。

平成21年4月～平成22年3月末までの支援状況

	13歳 (中1)	14歳 (中2)	15歳 (中3)	16歳 (高1)	17歳 (高2)	18歳 (高3)	19歳	20歳	合計
男子	0	0	1	5	4	3	6	3	22
女子	0	2	1	2	1	2	2	2	12
合計	0	2	2	7	5	5	8	5	34

前年度からの継続支援19名(7名)、新規支援15名(5名)、再支援0名。( )は女子数。

『あすくる』の支援は、支援コーディネーターを中心に、心理カウンセラー、教員、無職少年対策指導員、センター職員、ボランティアの支援サポーターが行います。



## 募集 しています！

非行やひきこもり等の問題を抱え、居場所をなくした少年が立ち直り、自立していくためには、地域の方や企業、各種団体のみなさまからの様々な協力が必要です。こうした少年の自立に向けて協力していただける地域の方には「青少年支援サポーター」、企業・各種団体の方に「支援協力企業・NPO」として登録していただき、彼らの立ち直りのためのご協力を求めています。ぜひ「あすくる」までご連絡ください。



# 少年補導委員会の活動

守山野洲少年センターでは90名の少年補導委員が、青少年の非行防止と健全育成をめざしての活動をしています。主に年間を通しての「街頭補導巡回活動」を中心に登下校時の「見守り活動」、悩みや心配ごとの「相談活動」、地域や関係機関との情報交換等を積極的に行っています。

また、守山警察署と連携を取り小学校に出向いて「喫煙防止教室」を開催しています。昨年度から「薬物乱用防止教室」も開催しシンナーを使った実験をしながら、子どもたちに薬物の恐ろしさを話しています。

## 平成22年度 守山野洲少年補導委員

守山	今宿町	千田和彦	玉津	赤野井	三品光夫	野洲	駅前	山田雅昭	北野	市三宅	木村郁夫
	泉町	北田照夫		矢島	和田宏美		小篠原	斎木晟次		みすいでん	木津日出男
	本町	和田信雄		石田	井澤典子		大畑	田邊弘		第二湖洲平	山本憲雄
	梅田	和田正蔵		石田	石田智子		桜生	桜井正明		五反田	阿守弘子
物部	勝部	田中博	河西	小島	島田恭司	三上	万葉台	西田俊枝	中里	久野部	林春夫
	焰魔堂	伴野正二		播磨田	木戸臨晃		野洲	荒川博行		富士見台	柘植和子
	伊勢	野口平二		播磨田	仁志出孝男		四ツ家	眞下千鶴子		駅前北	丸山美恵子
	二町	中島逸正		布施野	木村義春		七間場	松本昌己		八夫	北脇晴彦
吉身	古高	梅景武史	速野	笠原	城野俊一	祇王	近江第一	大久保隆志	兵主	乙窪	松井彰夫
	弥生の里	佐藤光儀		川中	川嶋美年男		富波	藤村昇平		比留田	田中五一郎
	元町	奥村久治		喜多	吉田清次		南桜	南井征夫		吉地	西村きみ子
	下之郷	川端美臣		河西ハイム	三本光一		三上	市木勝彦		西河原	西村裕
立入が丘	吉身西	吉村隆史	中洲	河西ニユン	山本明彦	篠原	三上	今堀正	津田	虫生	白井英治
	吉身中	小泉清一		開発	北野秀行		富波乙	藤村昇平		比江	白井修
	吉身東	千代照男		大曲	山本樹也		北	北喜夫		野田	小森博行
	岡	岡本弘子		木浜	藤井重雄		江部	米田幹男		六条	辻川孝良
小津	立入	早川寛	速野	今浜	今江近雄	篠原	新上屋	浦谷繁雄	津田	吉川	川端幸雄
	浮気	北條俊三		美崎	加藤敏雄		富波甲	森晴次		須原	中野亨
	グランドメゾン	田村秀樹		水保	吉川由信		高木	石原愛子		下堤	一刈久巳夫
	レックス館	村田徹		中野	福永忠夫		小南	白川甚作			
小津	金森	川那辺信夫	中洲	ネオ・ベヴィータ	山本和義	篠原	大篠原	山田千亜紀	津田		
	三宅	木本新次		服部	市田博一		篠原駅前	奥山乾美			
	三宅	三品長一郎		立田	田中重雄						
	欲賀	寺田純博		幸津川	谷喜代成						
山賀	中西繁一										



長年にわたり少年補導委員を務められ、青少年健全育成に貢献していただいた方を表彰いたしました。ご苦労さまでした。

吉身学区	奥村 久治	野洲学区	斎木 晟次
吉身学区	小泉 清一	三上学区	今堀 正
小津学区	木本 新次	篠原学区	石原 愛子
玉津学区	三品・光夫	篠原学区	白川 甚作
速野学区	山本 樹也	兵主学区	川端 幸雄

(敬称略)

### 平成22年度守山野洲少年センター職員

津田 昭憲	(所長)
常諾 真教	(支援コーディネーター)
高嶋 敬治	(教員)
田中 康嗣	(無職少年対策指導員)
松尾美恵子	(補導員)
中井 香代	(補導員)
西田 千夏	(補導員)
小野 好美	(カウンセラー)

支援コーディネーターと教員が替わりました。よろしくお祈いします。

## 守山野洲少年センター『あずくる守山野洲』

〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階  
 TEL.077(583)7474 TEL.077(570)7557  
 FAX.077(581)1419  
 パソコン <http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

